

20th
since 1997
SUMIDA TRIPHONY HALL

THE KRISTJAN JÄRVI
SOUND EXPERIENCE

トリフォニーホール開館20周年記念コンサート

クリスチャン・ヤルヴィ
サウンド・エクスペリエンス 2017

新日本フィル、伝説の《指環》全曲初演から30年――
若き英雄クリスチャン・ヤルヴィと挑む
《指環》の冒険を体験せよ

クリスチャン・ヤルヴィ[指揮]
フランチェスコ・トリストアーノ[ピアノ]*
新日本フィルハーモニー交響楽団

ワーグナー《指環》

ワーグナー：楽劇《ニーベルングの指環》～オーケストラ・アドベンチャー（編曲：ヘンク・デ・フリーヘル）

楽劇《ラインの黄金》より――前奏曲～ラインの黄金～ニーベルハイム～ヴァルハラ

楽劇《ワルキューレ》より――ワルキューレたち～魔の炎

楽劇《ジークフリート》より――森のささやき～ジークフリートの英雄的行為～ブリュンヒルデの目覚め

楽劇《神々の黄昏》より――ジークフリートとブリュンヒルデ～ジークフリートのラインへの旅～ジークフリートの死～葬送行進曲～ブリュンヒルデの自己犠牲

クリスチャン・ヤルヴィ：ネーメ・ヤルヴィ生誕80年のためのコラール（日本初演）

フランチェスコ・トリストアーノ：ピアノ協奏曲《アイランド・ネーション》*（日本初演）

WAGNER X JÄRVI

©Peer Adamk



■料金

[全席指定] S ¥6,000 / A ¥5,000

※すみだ区割・すみだ学割あり（トリフォニーホールチケットセンターのみ取扱い）

■お申込み・お問合せ

トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212

トリフォニーホールチケットオンライン www.triphony.com

※オンライン購入にはトリフォニーホール・チケットメンバーズ（無料）へのご登録が必要です。

@KJSEatTriphony facebook.com/SumidaTriphonyHall

※公演名が「クリスチャン・ヤルヴィ プロジェクト」より変更となりました。

2017

11.3

(金・祝) 15:00開演 (14:30開場)

すみだトリフォニーホール

JR&東京メトロ「錦糸町駅」より徒歩5分 / 東京スカイツリータウン®より徒歩20分

演奏者100人以上を要する4管編成のオーケストラ

「指揮台から衝撃を発するレナード・バーンスタインの再来」(ニューヨーク・タイムズ紙)と評されるカリスマ的な熱血指揮で、欧米の聴衆の支持を集めているクリスチャン・ヤルヴィ。父ネーメ(指揮者)、兄パーヴォ(指揮者)、姉マーリカ(フルート奏者)の名門音楽一家ヤルヴィ・ファミリーの末っ子として生まれた彼は、父ネーメとバーンスタインの影響を強く受けることで本格的に音楽家を志した指揮者だ。現在、彼が音楽監督を務めるMDRライプツィヒ放送交響楽団やバルト海フィルハーモニックの演奏会では、クリスチャン・ヤルヴィらしい斬新なプログラミングとアプローチが話題を呼び、完売公演が続出。その彼が、すみだトリフォニーホールに初登場し、ワーグナーの《ニーベルングの指環》という冒険(アドヴェンチャー)に挑む。

北欧神話『エッダ』やドイツの叙事詩『ニーベルングの歌』に登場する神々や英雄を主人公にした《指環》は、通常なら上演に最低4日間を必要とする全4部作の超大作オペラ。今回演奏される「オーケストラ・アドヴェンチャー」は、《指環》を楽しむにあたっては欠かせない重要なハイライトシーンを1時間に凝縮した作品だ。オーケストラだけで《指環》の神話物語を余すところなく伝えるべく、《ラインの黄金》《ワルキューレ》《ジークフリート》《神々の黄昏》という4部作の順番はそのままに、オランダの作曲家/打楽器奏者ヘンク・デ・フリーヘルが聴きどころを抜粋。もちろん、演奏者100人以上を要する4管編成のオーケストラの譜面は、ワーグナーの原曲そのまま。全曲を切れ目なく演奏するために接続部分の編曲をした以外は、ワーグナーの譜面を忠実に守り、歌唱パートを楽器に置き換えることも原則的にしていない。そのため、《指環》の管弦楽曲を断片的に演奏するコンサートと異なり、音楽がまったく途切れることなく、1時間にわたって《指環》の壮大な音楽と世界観を存分に堪能することができる。いわば《指環》という大河ドラマの“総集編”だ。

朝比奈=新日本フィルによる4部作完結から30年の節目

ライン河の水底から物語が始まる《ラインの黄金》の前奏曲、鉄床の連打が響き渡る地下世界ニーベルハイム、輝かしい金管でヴァルハラ城の威容を表現した「ヴァルハラ城への神々の入場」、勇壮な「ワルキューレの騎行」、戦乙女(いくさおとめ)ブリュンヒルデを囲う「魔の炎の音楽」、さわやかな木管の鳥のさえずりが美しい「森のささやき」、英雄ジークフリートと大蛇ファフナーとの死闘場面、魔の炎を突破したジークフリートとブリュンヒルデの出会い、ふたりの愛の誓い、シンフォニックな音楽が展開する「ジークフリートのラインへの旅」、禍々しい音楽で書かれたジークフリートの暗殺場面と荘厳な「ジークフリートの葬送行進曲」、そして4部作の最後を締めくくるクライマックスの「ブリュンヒルデの自己犠牲」——。《指環》を理解するために必要な音楽をすべて演奏してしまう「オーケストラ・アドヴェンチャー」は、すべての《指環》ファン、すべてのワーグナー・ファン、すべてのオーケストラ・ファンにとって、究極のオーケストラ体験(エクスペリエンス)となるはずだ。

演奏は、かつて巨匠・朝比奈隆と共に《指環》全曲を演奏会形式で日本初演した新日本フィルハーモニー交響楽団。ワーグナーの演奏自体が珍しかった1980年代、それまで単一オーケストラによる《指環》全曲演奏が日本で実現していなかったにもかかわらず、果敢にも4部作の全曲演奏という冒険に挑んだ新日本フィルの日本初演は歴史的偉業と讃えられ、ワーグナー・ブームに火を付ける社会現象まで巻き起こした。奇しくも今年2007年は、朝比奈=新日本フィルが1987年に《神々の黄昏》で4部作を完結させてから、ちょうど30年の節目の年にあたる。前回、新日本フィルが「オーケストラ・アドヴェンチャー」を演奏したのは、クリスチャン・アルミンク音楽監督時代の2011年。それから6年、新日本フィルが若き英雄クリスチャン・ヤルヴィと挑む、新たなワーグナーの冒険(アドヴェンチャー)を存分に体験(エクスペリエンス)していただきたい。

文/前島秀国(サウンド&ヴィジュアル・ライター)

CD



ワーグナー(ヘンク・デ・フリーヘル編):
楽劇《ニーベルングの指環》～オーケストラ・アドヴェンチャー
クリスチャン・ヤルヴィ指揮/バルト海フィルハーモニック、ロラント・デムス(ホルン独奏)

■録音:2013年9月
■SICC-30458/ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル



ワーグナー:楽劇《ニーベルングの指環》全曲
(タワーレコード限定盤)

朝比奈隆指揮 新日本フィルハーモニー交響楽団 他

■録音:1984年6月、1985年10月、1986年4月、1987年10月、1988年
■FOCD-9375/FONTEC X TOWER RECORDS

■料金

[全席指定] S ¥6,000 / A ¥5,000

※すみだ区割・すみだ学割あり(トリフォニーホールチケットセンターのみ取扱い)

■お申込み・お問合せ

トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212

トリフォニーホールチケットオンライン www.triphony.com

※オンライン購入にはトリフォニーホール・チケットメンバーズ(無料)へのご登録が必要です。

イープラス eplus.jp
チケットぴあ 0570-02-9999 t.pia.jp [Pコード:324-006]
ローソンチケット 0570-084-003 l-tike.com [Lコード:35023]
東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650
新日本フィル・チケットボックス 03-5610-3815

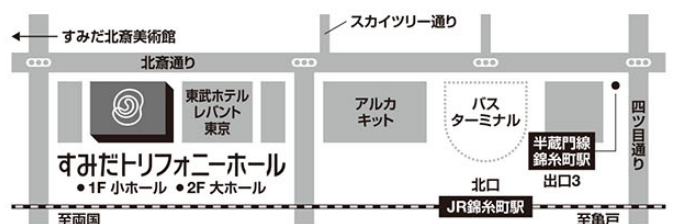
主催・企画:すみだトリフォニーホール

協力:(株)AMATI (株)ユーラシック (公財)新日本フィルハーモニー交響楽団
ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル

企画協力:前島秀国

トリフォニーホール託児サービスのご案内

ご予約・お問合せ:0120-500-315 [平日10:00～17:00]
(株)小学館集英社プロダクション総合保育サービスのHAS(ハズ)



すみだトリフォニーホール

JR&東京メトロ「錦糸町駅」より徒歩5分/東京スカイツリー®より徒歩20分

平成29年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業



※都合により公演内容の一部が変更となる場合がございます。※未就学児のご入場はご遠慮下さい。